



SWIFTと標準化

スタンダードズ・フォーラム 東京

Juliette Kennel, Head of Trading and Initiatives, Standards

Carlo Palmers, Head of Payments and Supply Chain, Standards

2008年12月8日

アジェンダ

- コンバージェンス(収斂)およびISO 20022の導入
- 投資ロードマップ
FpMLとFIX
- 共存フレームワーク
およびアプローチ
- 新製品とツール
- Q&A



コンバージェンス(収斂)およびISO 20022 の導入



ISO 20022への移行を推進しているのは

- 新たなイニシアチブ
 - 世界的な協調
 - ヨーロッパにおけるGiovanniniおよびSEPA
 - 市場インフラ
 - 「ファンド」市場における自動化
- 新たなプレイヤー
 - 事業法人、ファンドマネージャー
- 新たなテクノロジー
 - XML、SOA、ウェブサービス



FINメッセージカテゴリ

- カテゴリ 1 – 顧客送金決済 & 小切手 (18メッセージ)
- カテゴリ 2 – 金融機関間の付替 (17メッセージ)
- カテゴリ 3 – トレジャリー市場 – 外国為替
マネーマーケット & デリバティブ (27メッセージ)
- カテゴリ 4 – 取立て & キャッシュレター (18メッセージ)
- カテゴリ 5 – 証券 (67メッセージ)
- カテゴリ 6 – トレジャリー市場 – 貴金属 & シンジケーション
(20メッセージ)
- カテゴリ 7 – 荷為替信用状 & 保証 (29メッセージ)
- カテゴリ 8 – トラベラーズチェック (18メッセージ)
- カテゴリ 9 – キャッシュマネジメント & 顧客状況 (29メッセージ)
- カテゴリ 0 – システムメッセージ (44メッセージ)

5
ISO 15022

53
ISO 15022

ISO 20022メッセージ

送金、キャッシュマネジメント、貿易金融

- 送金
 - 送金イニシエーション (5)
 - 送金の清算、決済 (7)
- 送金決済E&I(例外処理と照会) (14)
- キャッシュマネジメント (3+28)
- TSU(トレードサービスユーティリティ)メッセージ (50)
- インボイスファイナンスリクエスト (3)

110件のメッセージ

証券、外国為替、デリバティブ

- インベストメントファンド
 - 証券取引 (30)、決済(16)
 - レファレンスデータ (3)、アカウントマネジメント(5)
 - セキュリティマネジメント (7)
 - キャッシュフオーキャスト (6)
 - ファンドプロセッシングパスポートレポート (2)
- その他の証券
 - プリトレード/トレードメッセージ (29)
 - セキュリティランザクションレギュラトリーレポーティング (4)
 - Proxy Voting (8)
 - イシューアーエージェントコミュニケーション (22)
- 外国為替市場とOTCデリバティブ
 - ノンデリバラブルフワード (7)
 - 通貨オプション (4)
 - 一般 (4)

147件のメッセージ

198件 ISO 20022 メッセージ

59候補 ISO 20022 メッセージ



現在のISO 20022開発パイプライン 証券、外国為替、デリバティブ

- 決済と照合 (SWIFT)
- コーポレートアクション (SWIFT)
- 証券ポストレード (Omgeo)
- マーケットクレーム/トランスフォーメーション (Euroclear)
- セキュリティレジストレーションおよびホルダーID (Euroclear)
- セキュリティイシューアンス (Euroclear)
- トータルポートフォリオバリュエーションステートメントレポート (ISITC)
- オルタナティブファンド (SWIFT)



現在のISO 20022開発パイプライン 送金、キャッシュマネジメント、貿易（および その他）

- キャッシュマネジメント (+/- 28メッセージ) (SWIFT)
- E-インボイス (UN/CEFACT、TBG5)
- 口座身元証明の変更/検証 (GUF)
- E-マンデート (SWIFT)
- 銀行口座管理 (SWIFT)
- 送金人のペイメントアクティベーションリクエスト (ACBI)
- 取引処理用のATMインターフェースおよびATM管理 (IFX)
- カード決済情報の交換 (EPAS)



ISO 20022 (MX)の導入 - 導入済み及び検討中

- 市場インフラ関連プロジェクト
 - T2 (2007年ライブ)
 - SEPA (2008年1月ライブ)
 - IPF (国際送金決済フレームワーク)
 - Fed/TCH
 - HVPS (G10)
 - T2S (3CB+) および
 - CCBM2 (NBB、DNB)
 - Euroclear (単一プラットフォーム)
 - JASDEC /全銀
 - DTCC

ISO 2022 (MX)の導入 - 導入済み及び検討中

- 規制、自主規制
 - Giovannini バリア1
 - 行動規範 (CCPおよびポストトレード)
 - LCH Clearnet
- 地域要因
 - アジア (中国、日本)
 - BRIC+ (ブラジル、ロシア)
 - スイス
 - ドイツ
 - 南アフリカ

ISO 20022 (MX)の導入 - 導入済み及び検討中

- 顧客主導のイニシアチブ
 - アメリカのカストディアンおよびファンドマネージャーCUG
 - 事業法人
 - Microsoft 等
 - 導入および利用ガイドライン
 - ファンド(EUおよびUKのコミュニティ)
- その他の標準化団体
 - 投資ロードマップ(FIX、FpML、ISITC)
 - XBRL

投資ロードマップ



FpML

- OTCデリバティブ業界用のXMLをベースにしたe-コマース標準
- 国際スワップデリバティブ協会 (ISDA) が完全所有
- 複雑で急速に進化する金融商品を定義するための柔軟な標準
- 企業内、企業間におけるOTCデリバティブ契約関連の通信に標準メソッドを提供



SWIFTスタンダードズとFpML

- SWIFTスタンダードズはFpML運営委員会に席を維持し、標準の発展向上における貢献を推進
- SWIFTスタンダードズは現在、FpMLとISO 20022の協調をさらに強化する方策を検討中
- その他のSWIFTスタンダードズアクティビティ
 - ワーキンググループへの参加&リーダーシップ
 - SWIFTユーザーの、CUG内におけるSWIFTNet経由でのFpML送信をサポート
 - メッセージやドキュメント例を提供
メッセージ表記法
- 将来的に
 - OTCデリバティブ用のISO 20022モデリング
 - ドキュメンテーション(?)
 - 追加メッセージ



FIXプロトコル

- 金融情報交換 (FIX) プロトコルは、証券取引をリアルタイムで交換するために開発された標準
- 主としてメンバー企業によるボランティア活動に基づいている
- 主にプリトレード/トレードスペースにおいて、世界中の取引所およびバイサイド/セルサイドにより使用されている



SWIFTスタンダードとFIXプロトコル

- SWIFTスタンダードはGlobal Technical Boardに席を維持し、FIXとSWIFT間における相互運用性と協同への貢献を推進
- SWIFTスタンダードはISO 20022プリトレード/トレードビジネスモデルの開発においてFPLと協同
 - 29のビジネスランザクシオンモデル
 - モデルはFIXシンタックスメッセージをサポート
- その他のSWIFTスタンダードアクティビティ
 - ワーキンググループへの参加
 - FIX Global Magazineへの記事掲載におけるコラボレーション
- 将来的に
 - ISO 20022ビジネスモデルの拡張
 - FIX 5.0サービスパック1と2
 - 上場デリバティブ& CCP用のポストトレード
 - 証券貸借プリトレード/トレード
 - FIXとISOメッセージ間における相互運用性
 - SWIFT経由でFIXを送信するSWIFTユーザーのサポート



投資ロードマップ

FIX、ISO、FpMLシンタックス(ハイレベル)

	キャッシュエクイティ&債券	Forex ⁽²⁾	上場デリバティブ	OTCデリバティブ ⁽²⁾	Funds
プリレード	FIX	ISO ⁽¹⁾	FIX	FpML	ISO ⁽¹⁾
約定	FIX	ISO ⁽¹⁾	FIX	FpML	ISO ⁽¹⁾
ポストレード	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	FpML	ISO ⁽¹⁾
清算/決済前	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	FpML	ISO ⁽¹⁾
資産サービス	ISO ⁽¹⁾	N/A	ISO ⁽¹⁾	FpML	ISO ⁽¹⁾
決済	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾	ISO ⁽¹⁾
価格設定/リスクレポーティング	FpML	FpML	FpML	FpML	FpML

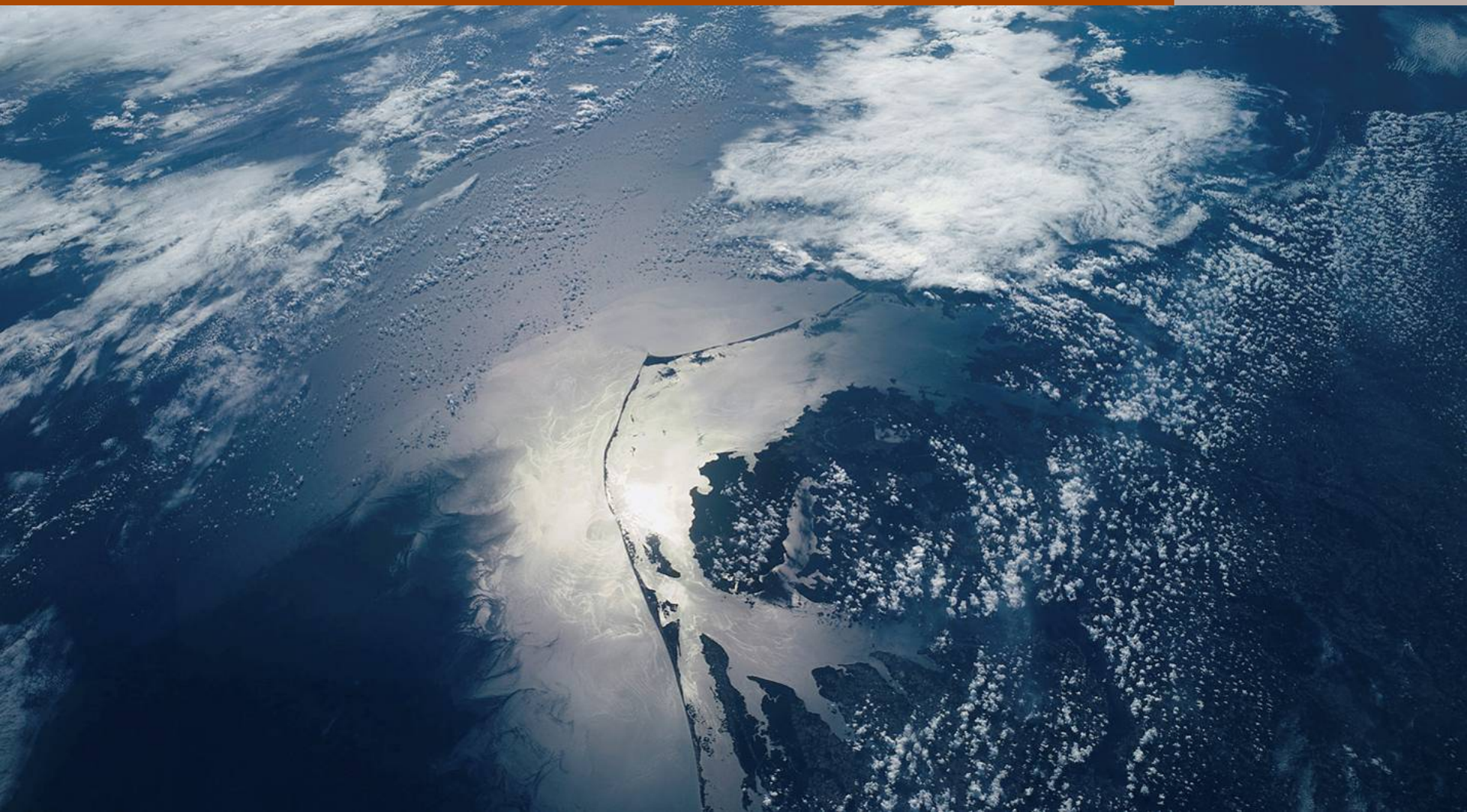


(1)ISO 20022、ISO 15022、SWIFT FINメッセージを代表します。

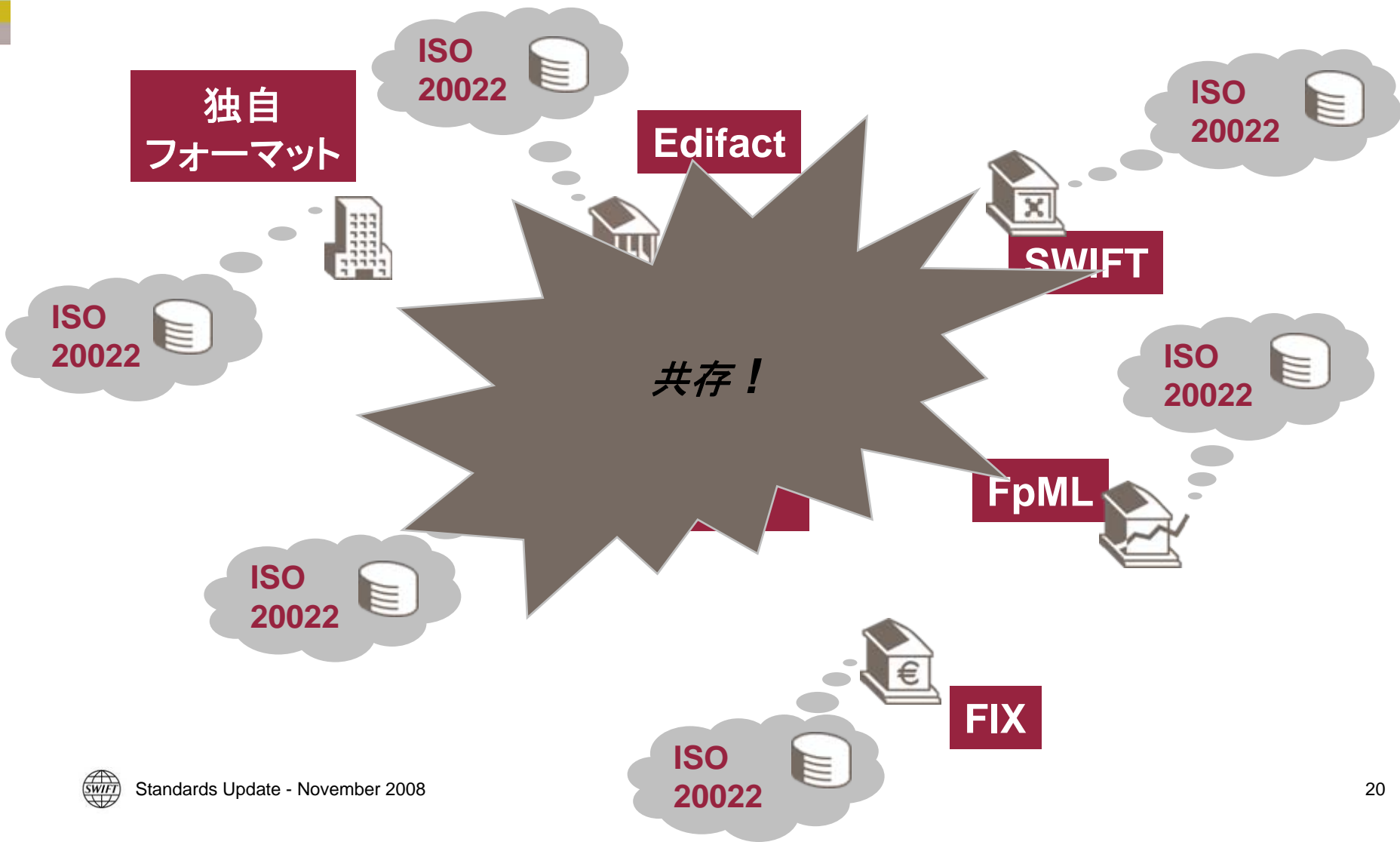
(2)詳細はOTCデリバティブブレイクアウトを参照してください：

- コマーシャルローン、店頭FX、店頭株、債券、金利、クレジット、商品デリバティブ
- 店頭デリバティブの取引後アロケーション用として、FIX+FpMLの組み合わせがサポートされています。

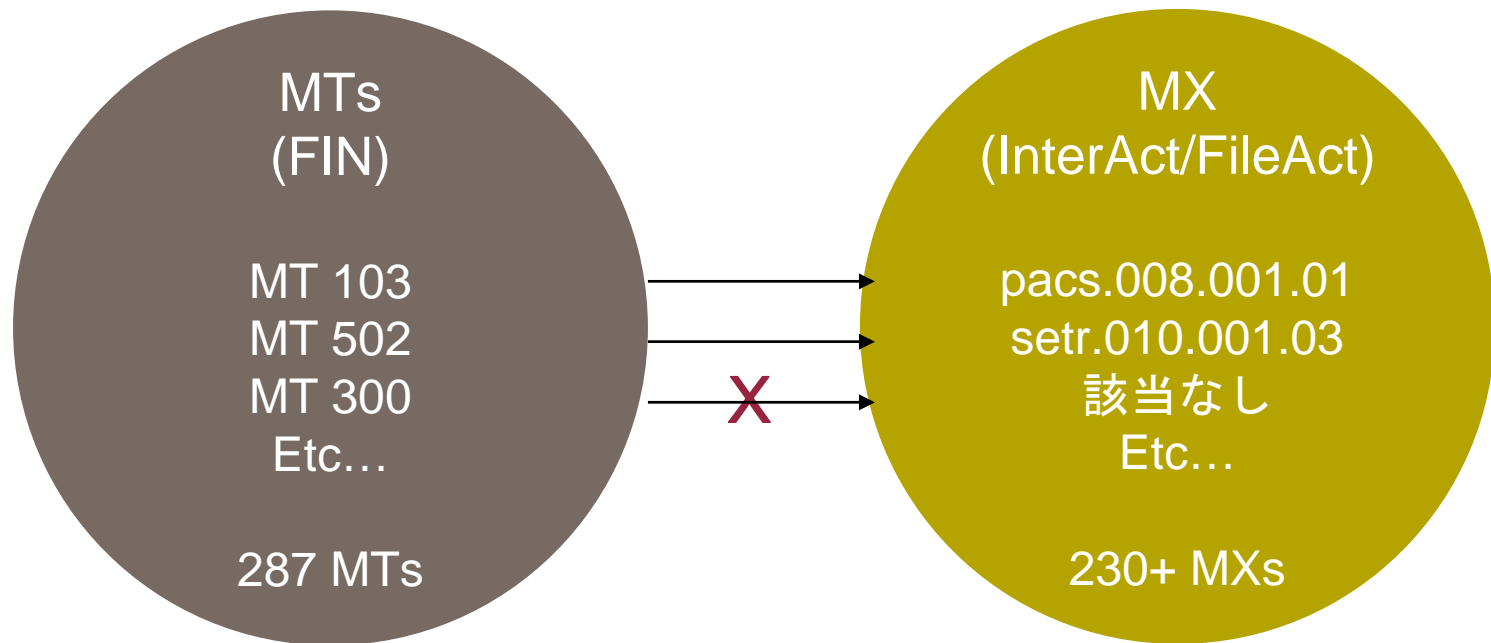
共存フレームワークおよびアプローチ



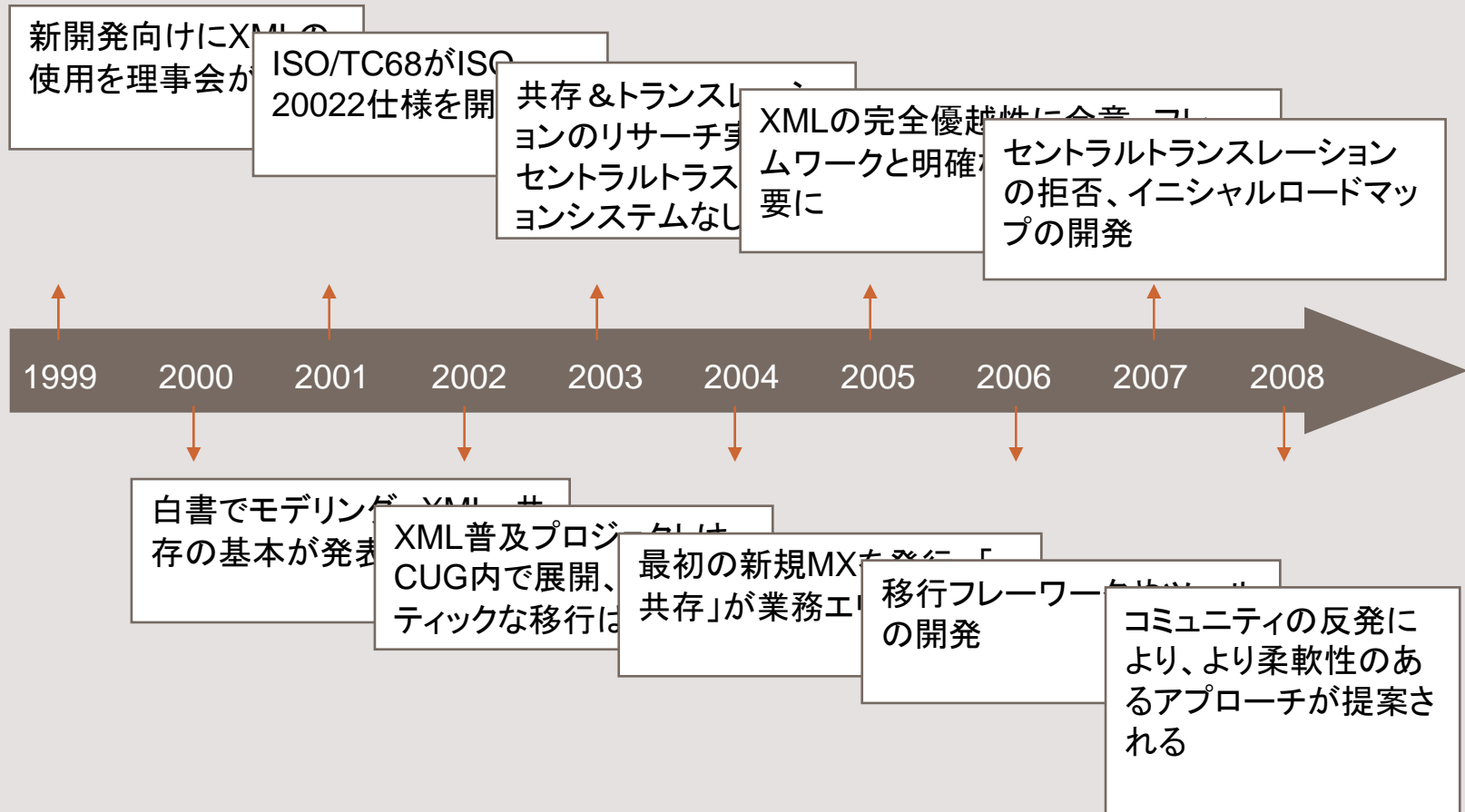
金融業界における標準化 → 将来的には（共存）



「共存」とは何か



「共存」に向けたスケジュール



共存 – 現在の状況

- MTは、今すぐなくなるわけではない
- SWIFTは、「共存」を容易にするために設計された追加製品やサービスを提供することで、「共存期間」にあるユーザーをサポート
- 「共存」導入計画は2007年に開始されたが、コミュニティからのフィードバックを見る限り、多くのMTにおけるマイルストーンや日付で合意に至るには時期尚早
- SWIFTは全ての標準開発におけるISO 20022の完全サポートを継続



メッセージ開発のガイドライン

- 新たな業務分野 – MX
 - 貿易金融サービス (TSU: Trade Service Utility)
- MTでは十分でない – MTをMXで置き換え
 - Proxy voting、ファンド、E&I
- 規制要因、インフラ要因 – MXおよびMTの両方
 - 送金決済インフラ、SEPA、T2S
- MX開発のビジネスケースなし – 現状はMT
 - 貴金属、ベースメタル



DP 156 – 共存(2008年6月)

- 2008年前半に完了したISO 20022の導入における6つのケーススタディ
 - 明確にポジティブなビジネスケースはなく、ポジティブ/ネガティブが50/50のビジネスケース
 - 既存メッセージの置き換えは通常ネガティブなケースとなることが多いが、新規導入は通常ポジティブもしくは中立的なケースになることが多い
 - その他の要因は通常「ケース作り(テクノロジー、評判、顧客ニーズ)」をサポートする
- 国およびナショナルメンバーグループからのフィードバックはより二極分化的
 - 迅速に「移行」したい国、まったく移行したくない国
 - 既存MTの使用継続を希望し、新たなMXメッセージと置き換えるビジネスケースがないとするコミュニティもある
 - 業務分野によってはまとめて導入しているが(SEPA、ファンド、E&I、キャッシュマネジメント)全体的な必要数量に達していない

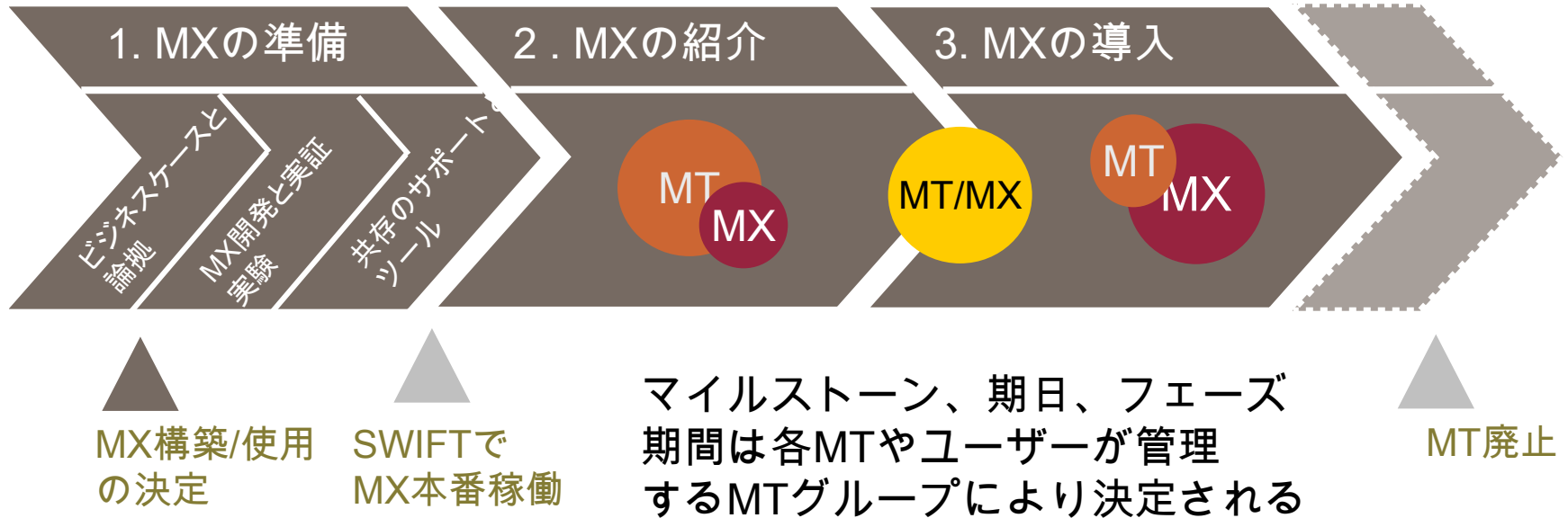
DP 158 – 共存 (2008年9月)

- 成功の鍵をにぎる要素
 - ISO 20022を全力で推進
 - ツール追加 (トランスレーションツール等) を含めたレポジトリ強化 (モデル、ディクショナリー等)
 - コミュニティ主導での移行スケジュール (タイミング) 設定
- コミュニティからのフィードバック
 - 期日 (スケジュール) を明確に
 - MT/MX間のトランスレーションにフォーカスして欲しい
 - セントラルトランスレーションに対する懸念

DP 158 – 共存 – 次のステップ

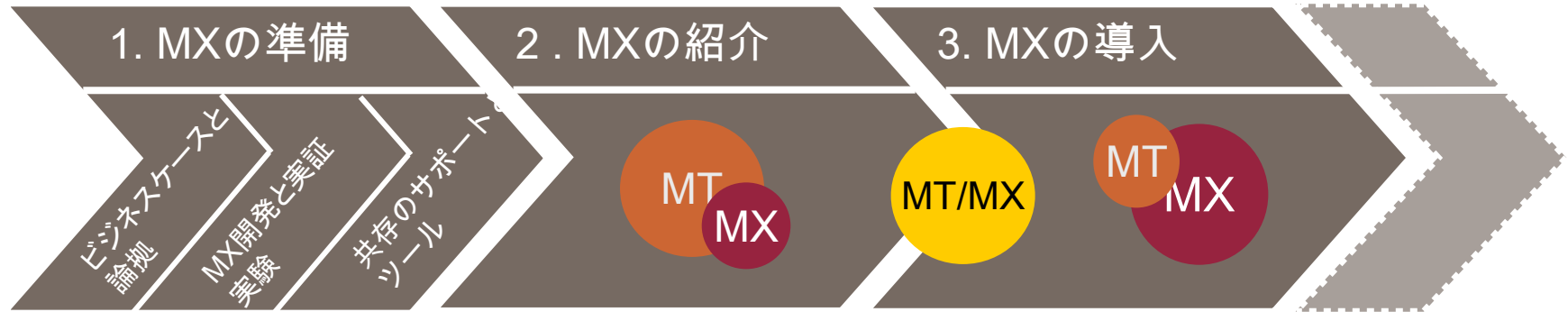
- 2007年に設定された日付の確認/変更
 - ファンド、E&I
 - 2008年12月理事会のエグゼクティブレポート(ER)
- プラットフォーム要件/影響(ツールと相互運用性)に関する2008年理事会のインフォメーションペーパー(IR)
- 既存メッセージにおけるトランスレーションニーズの確定
- 導入およびコミュニケーションプランに関する2009年3月理事会承認のためのエグゼクティブレポート(ER)
- ゼロ～非常に少ない通信量のMTメッセージを廃止する件に関する2009年3月理事会承認のためのエグゼクティブレポート(ER)

全体的な共存フレームワーク



ビジネス委員会 (BPC、SSC) のアドバイスを受け、
標準化委員会 (STC) が決定

共存 - 改善されたアプローチ



- 「コア(モデル、レポジトリ、ディクショナリ)」に再フォーカスすることで、ISO 20022の基礎を強化
- 導入、マッピング、トランスレーションをサポートする製品ツールキットの強化

- 市場が「キャッチアップ」するのを待ち、シンタックスに関するガイダンスを提供しつつ、各業務分野やコミュニティが各々のペースで移行できるようにサポートする

新製品とツール



標準化プロダクト 目的

SWIFTコミュニティの SWIFT標準の導入をサポート

- 新規ユーザーが利用しやすいようバリアを低くする
- 既存ユーザーの MTおよびMXの導入をより容易に
- コストを低くし、コミュニティ全体での労力重複を最小限に
- 自動化をさらに促進、かつ容易にし、不明確さを最小限に
- 変化に伴うコストと痛みを最小限に

スタンダードズディベロッパーキット ISO 20022への移行を容易に

市場イニシアチブ、規制要件、共存フレームワークと
協調した優先度

	SEPA	インベストメントファンド	ProxyVoting	キャッシュマネジメント	事業法人向けの送金決済
スマートテストメッセージ	対応	対応	対応	対応	対応
トランスレーションルール	対応	対応	対応	対応	対応
トランスレーションレファレンス	対応	対応	対応	対応	対応
開発者用のスタンダードズレポジトリ	対応	対応	対応	対応	対応

スタンダードズディベロッパーキット スマートテストメッセージ

- すぐに使用できる、事前入力済みのメッセージ(ペイロード)
- ユーザーの内部アプリケーションのテストに使用
- 顧客、取引先、コルレス先から受信したメッセージをシミュレーション(受信メッセージ処理のテスト)
- ダミーデータではなく、リアルな業務データを使用
- 有効(エラーなし)および無効(エラーあり)のテストメッセージ
- カスタマイズ可能なコンテンツ – 例: BIC、IBAN等
- SWIFT提供による、ドキュメント化されたテスト結果
- ハウツーが完全に網羅されたユーザーガイド
- **SWIFTソリューションと共に使用できるようにパッケージ化**

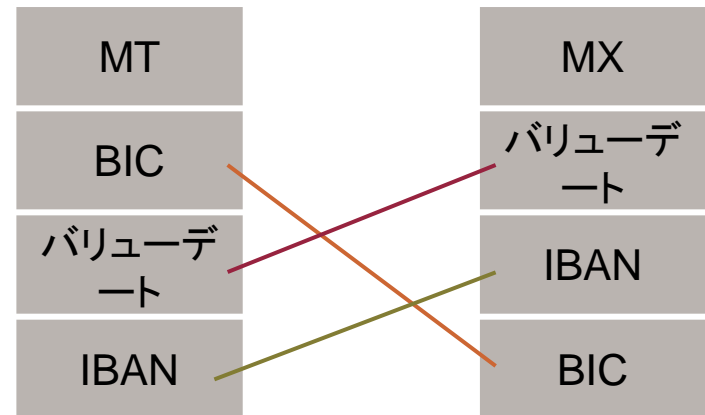


スマートテスト
メッセージ



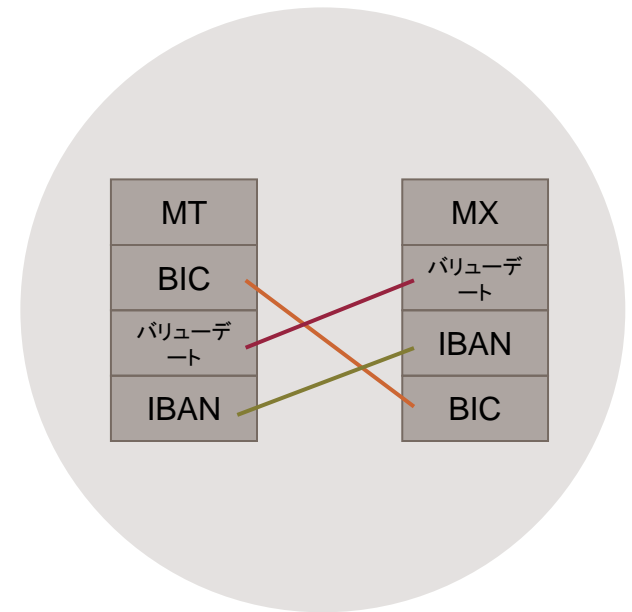
スタンダードズディベロPPERキット トランスレーションルール

- 総合的なPDFドキュメント（人間が読める形式）
- **swift.com**でいますぐダウンロード可能
- 対応するMT/MXを導入する際にガイダンスを提供
- 業務分野別に構成
- 口座振替、キャッシュマネジメント、インベストメントファンドは既に使用可能。
証券決済と照合、コーポレートアクションは2010年末に提供予定



スタンダードズディベロッパーキット トランスレーションレファレンス

- 発行済みトランスレーションルールに導入が従っているかを確認するために使用
- テストメッセージ、XSLT、Javaを含むサンプルフレームワーク
- 参照製品として提供(プロダクション利用のためのサポートはされない)
- MTおよびMXのスタンダードズメンテナンス用にアップデート済



SWIFTおよびパートナーはトランスレーションサービスおよびカスタマイズ用のツールを提供

スタンダードズディベロッパーキット 内容と発表日

現在の状況

発表予定

スマートテストメッセージ	ライブ稼動	UHB参照
トランスレーションルール	ライブ稼動	UHB参照
トランスレーションレファレンス	ベータ版	2008年末
開発者用のスタンダードズレポジトリ	ベータ版	2008年末

現在予定のため変更
される可能性あり

2009年前半:パイロット

About SWIFT	Solutions	Ordering	Support	Training	Events	Contacts
Home ▶ Support					Customer log in	



Developer Corner

This framework facilitates developers with products and services to develop consistent and robust application around SWIFT messaging services. As a developer around SWIFT messaging services or as an implementer of SWIFT Standards, you need to understand Business Transaction (business flows), Message Transaction (message flow), to learn about available connectivity options and to comprehend Standards (business and regulatory requirements, message standards, such as MT and MX).

Products & Services				Contact Us
	Business Transaction	Message Transaction	Connectivity	Standards
Design	» Business Transaction	» Messaging		» Standards Repository
Develop			» Integration Pack	» MT/XML Schema Library » Datasheet » Download
			» Alliance Gateway Developers Toolkit	» MT-MX Translation Reference » Datasheet » Demo (3.5 mins.) » Download
			» Alliance Access Developers Toolkit	
Test	» Simulation Testing & Qualification Services - SEPA	» FIN Test Messages	» ITB Services	» MT Test Messages
	» Simulation Testing & Qualif. Services - Corporate Actions	» Simulation Testing & Qualification Services - SEPA	» Message Validation Mailbox	» Smart Test Messages - SEPA
		» Simulation Testing & Qualif. Services - Corporate Actions	» FIN Test & Training	» Smart Test Messages - SCORE

Q&A





ありがとうございました

